

鬼怒中だより 第11号

平成31年1月28日

～地域から愛される生徒，地域に貢献できる生徒になろう～

発行者 校長 野宮 隆

～生徒信条 自ら判断し，実行し，責任を持つ～

今年の漢字の「災」で表された猛暑と災害の多かった平成30年も終わり，平成31年を迎えました。平成31年は，5月1日より今上天皇の譲位と皇太子の天皇即位に伴い，新元号が使われるようになるため，平成最後の年であり，わずか4ヶ月しかありませんが，歴史的な節目の年であります。

いよいよ平成も終わることとなりますね。生徒の皆さんも全員平成生まれでありますから時代の転換期となる年とも言えるかもしれません。

皆さんは今年の目標を立てましたか？冬休み明けの全校集会では，大ベストセラーとなった吉野源三郎さん原作の「君たちはどう生きるか」の一節を紹介し，「自分の生き方を決めるのは，自分自身なのである」ということを話しました。生徒の皆さんにとって今年一年がどのような年とするのかは皆さん自身が決めるのであります。日々の生活を大切にして，実り多い一年となるよう頑張ってくださいと思います。ぜひ充実した一年のなりますことを祈っています。



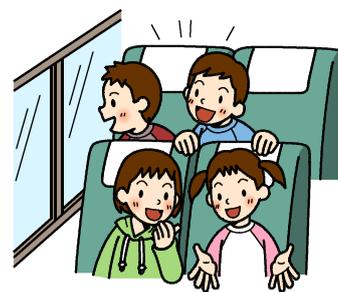
【 進路相談 】・・・3年生の公立の最終進路決定へ



1月10日（木）～1月17日（木）の間の5日間に3学年を対象に進路相談（三者懇談）を実施しました。今回の進路相談では，公立（県立）高校の受検についての相談が中心となります。最終進路としての志望校決定となりますので中身の濃い懇談となることと思います。豊かな自己実現に向けて，今後とも学業に励んで欲しいと思います。後もう少しの踏ん張りです。3年生頑張れ・・・

【 特別支援学級合同郊外学習の実施 】

1月11日（金）に特別支援学級の合同郊外学習が行われました。天候にも恵まれて15名の生徒が参加しました。行き先は宇都宮市のスケートセンターです。路線バスで出発し，JR宇都宮駅で電車に乗り換え，雀宮駅で下車後再び路線バスに乗り換えてスケートセンターに向かいます。スケートを楽しんだ後，同じ経路で帰校する行程です。スケート楽しんだり，様々な交通機関を乗り継ぎながら往復することで，様々な体験・経験を積むことが出来たようです。帰校後は，疲れた様子でしたが，明るく元気で楽しい一日を過ごし，充実した一日だった様子でした。お疲れ様でした。



【 小6児童の中学校訪問 】



1月18日（金）に次年度の新入生となる現小学校6年生の中学校訪問が実施されました。次年度の新入生196名全員が参加しました。

当日は天候にも恵まれ、授業公開後、本校体育館において生徒会による中学校の生活や学習についてわかりやすく説明がなされました。また、その後部活動見学が行われ、興味関心の高い部活動には多くの児童が見学に訪れていました。大変盛況のうちに中学校訪問を終了することができましたこと、大変うれしく思います。次年度の新入生の皆さんが元気に入ってくるのを今から心待ちにしております。



【 鬼怒地域学校園分科会の開催 】

1月21日（月）に鬼怒地域学校園の分科会が各会場で行われました。今回は今年度の活動の振り返りと次年度の活動方針・活動内容の検討が主な協議内容となります。白熱した議論の中、各部会において協議が行われました。次年度の鬼怒地域学校園がさらに活性化し、小中連携が実りあるものとして、より発展していくことを祈っています。ご苦労様でした。



【 2年保護者会 】・・・スキー教室について



1月24日（木）に2年生のスキー教室開催に伴う保護者会が実施されました。2月8日（金）に行われるスキー教室では、那須のマウントジーンズ那須スキー場に日帰りで行き、生徒一人一人の経験歴や腕前で3つに分け、各インストラクターの指導のもと終日スキーを楽しんでくることとなります。一昨年那須では高校生の山岳部の死亡事故等があった関係もあり、ご参加頂いた保護者の方も熱心に実施内容を検討されていました。スキーを十分に満喫し、楽しい思い出を沢山作って全員無事に帰校することを楽しみにしています。

保護者会へのご参加ありがとうございました。

